

# 2025年度みやぎGPN 活動報告 NO.1

今回の内容

2025年度みやぎGPN事業所見学会

## ★2025年度みやぎグリーン購入ネットワーク事業所見学会



2025年5月22日(木曜日)13時～ カメイ(株)塩釜貞山油槽所にて、みやぎGPN事業所見学会を実施しました。平日にもかかわらず会員の皆様に参加いただき、代表幹事挨拶の後、バイオ燃料「サステオ」とダウンウインド型小型風力発電機について、カメイ(株)様より詳しく説明を受けました。「サステオ」については、令和5年度グリーン購入セミナーinみやぎで講演を頂き今回二度目となりました。見学会では、2025年4月より販売を開始した化石資源の混合比51%の「サステオ50」について紹介されました。

サステオは、使用済み食用油など、食料と競合しない持続可能性に優れたバイオマス原料から製造されており、既存燃料との置き換えによりCO<sub>2</sub>の削減が図れます。温対法・省エネ法にも対応しているため排出量のカウントが削減できるのです。設備投資が不要で現在軽油を使用している車両・設備であればそのまま使用するだけでカーボンニュートラルに貢献できます。混合率が過半を超えるバイオディーゼル「サステオ50」は公道走行が可能で、改正省エネ法にて、中長期計画の提出が求められる特定荷主や物流業界からも期待されているという事で、大手自動車メーカーのバスでも使用されており、燃費など軽油同等の性能を発揮している実証事例も紹介され、発表後の質疑も活発に行われました。

残念ながら風車が回っておらず音や振動を体感することが出来ませんでしたが、続いて小型風車SD6について説明がありました。この風車の特徴は風を後ろで受けるダウンウインド設計にあると感じました。この風車はブレードが風に最適な形状で対応できるようになっており、これまで強風時に停止していたタービンが自動的にスピードコントロール用になっているそうです。またこちらに設置している全高15mのタワーは油圧で倒すことが可能で通常の風力発電で行われる高所作業を伴わず、メンテナンスや保守が容易に行えることが確認できました。年間の平均風速が10m/sでの年間発電量は30,000kwhに及ぶそうです。

参加は、会員他10社15名でした。雨の中遠路足を運んでいただきありがとうございました。

## ★みやぎグリーン購入ネットワーク全体集会

事業所見学会に続いて、みやぎNPOプラザに会場を移し、2025年度みやぎGPN全体集会を開催致しました。スライドを使用し、事務局より令和6年度活動報告、2025年度活動計画について詳しく説明させていただきました。その後集まった会員の皆様の取組を中心に情報交換を行いました。まず最初に、みやぎ生協さんからSKホールディングスさんと協働しているリサイクルの新しい取組について、また新たな再生可能エネルギーの導入など環境経営全般について詳しく紹介されました。環境経営に力を入れている宮城衛生環境公社さんは、二年前からパッカー車に「サス



テオ」を導入し事業を行っております。実装しているドライバーからの声として燃費やパワーの向上といった報告がありました。エコライフサポートさんからは、私推薦の洗剤「エコQueen」についてサンプルをお持ちいただき、通常の洗剤のようにお皿やフライパンなどに付着している油汚れを剥がすのではなく、その場で分解する様子を体験しました。他にも宮城県より太陽光発電の共同購入について説明があり、またミカド電装商事さんからは省エネお助け隊の事業の紹介がありました。充実した情報交換会となりましたこと参加した皆様に感謝申し上げます。



[発行・編集]

■みやぎグリーン購入ネットワーク TEL 022-218-5451E-mail:  
mi-green@miyagigpn.net  
〒981-3121 仙台市泉区上谷刈3丁目10-6



■情報発信(毎週更新)  
えしかるちゃんと一緒に  
考えよう!  
👉こちらからどうぞ